



2025年8月7日

各 位

山形県山形市旅籠町三丁目2番3号  
株式会社 きらやか銀行

金融リテラシー向上への取組について

株式会社きらやか銀行（本店 山形市 頭取 西塚 英樹）は、山形大学（学長 玉手 英利）、SMBCコンシューマーファイナンス株式会社（代表取締役社長 高橋 照正）と協働して「金融リテラシー講座」を開催することをお知らせいたします。

人生100年時代といわれ、多様な生き方や働き方が重視される昨今、お金と暮らしの関係も個人のライフプランを踏まえて考えることが必要になっています。本講座は、生活の身近なテーマを通してお金や投資の知識を身につけ、経済や社会の仕組みについて考えることを目的としています。詳細は別紙をご参照ください。

当行は、今後とも地域の多様化するニーズに幅広くお応えできるよう、様々な企業・団体と協働し、社会的価値の追求に向けた取り組みを推進してまいります。

以上

本件に関する問合せ先  
個人サポート部 窓販営業課  
樋口・中鉢  
TEL：023-628-3860





エクステンションぷらすα × SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

# 人生 100 年時代を見据えた 金融リテラシー講座

人生 100 年時代といわれ、多様な生き方や働き方が求められる昨今、お金と暮らしの関係も個人のライフプランを踏まえて考えることが必要ではないでしょうか。本講座は、生活の身近なテーマを通してお金の知識を身につけ、経済の仕組みについて考えることを目的としています。暮らしに役立つ情報とともに、現在の市場や社会保険制度など、ニュースでよく見聞きするワードについて学んでみませんか。

9/4 (木)  
18:00~20:00

## 第1回

- ① ライフプランを描こう
- ② 賢い消費者になろう

講師 深津 遥 (SMBCコンシューマーファイナンス株式会社)  
樋口秀幸 (株式会社きらやか銀行)  
岡庭英重 (山形大学人文社会科学部 専門:健康経済学)

〈講座内容〉 計画的にお金を使う「働く」を考える  
消費者トラブルから身を守る/お金を借りるということ

9/11 (木)  
18:00~20:00

## 第2回

- ③ 金融・経済の仕組みを理解しよう
- ④ 金融商品・保険を活用しよう

講師 深津 遥 (SMBCコンシューマーファイナンス株式会社)  
中鉢啓太 (株式会社きらやか銀行)  
是川晴彦 (山形大学社会共創デジタル学環 専門:理論経済学)

〈講座内容〉 金融の仕組み/経済の仕組み/金融商品  
生命保険・損害保険

9/16 (火)  
18:00~20:00

## 第3回

- ⑤ 支え合う社会の仕組みを知ろう
- ⑥ 金融リテラシー検定

講師 深津 遥 (SMBCコンシューマーファイナンス株式会社)  
坂本直樹 (山形大学人文社会科学部 専門:財税学)

〈講座内容〉 社会保険制度、税金・社会保険料  
金融リテラシー検定について

## 金融リテラシー検定

第3回で  
受験頂けます!

この検定は、人生 100 年時代を踏まえ、早い段階での金融教育による計画的な資産形成や金融トラブルの回避等、生活のなかで実用的に活かせる金融知識の取得を目的としています。

- 〈受験料〉 本講座の受講料に含まれています。  
追加のご負担はありません。
- 〈合格点〉 100点満点中60点
- 〈受験方式〉 IBT方式  
(スマートフォンやパソコンで受験頂けます)
- 〈運営/制作〉 一般社団法人金融財政事情研究会

受講形式 対面で実施します。

定員 100名 対象 一般 (これからお金の勉強をしたい全ての方)

会場 山形大学小白川キャンパス 人文社会科学部棟1号館 103教室

受講料金 5,000円 別途、決済手数料 275円が必要です  
(受講料には金融リテラシー検定特別価格 2,200円を含みます。)

お申し込み 山形大学 YEX の HP より、8/28 までにお申し込みください!  
<https://extension.kj.yamagata-u.ac.jp/info/6371047>



お問い合わせ (講座内容について) SMBCコンシューマーファイナンス株式会社  
社会的価値創造推進部金融経済教育グループ 仙台  
TEL 022-268-6441

(お申し込み方法等) 山形大学エクステンションサービス推進本部 (YEX)

TEL 023-628-4779

お申し込み後、専用のオンライン決済システムでお支払いをお願いします。受講料金のうち受験料を除いた額は、山形大学エクステンションサービス推進本部の運営資金として頂戴します。  
金融リテラシー講座において、SMBCコンシューマーファイナンス株式会社と株式会社きらやか銀行は社会貢献の一環として実施しており、収益は得ておりません。

